

企画展観覧料金( )内は団体料金

一般 200円 | 小・中学生 100円  
(140円) (70円)

「東宝結まつり」  
(1962)パンフレット



1932(昭和7)年、東京・砧に完成した白亜の撮影所は、モダンな外観と合理的な経営、自由な社風で、映画界に新風を巻き起こし、「東宝映画」の幕開けとなりました。そして、ここから多くのスターたちが銀幕へと浮かび上がり、観客に夢と希望を与えました。

戦後、「青い山脈」の大ヒットとともに、都会的センスとクールな風貌で人気を得た池部良をはじめ、その類まれなるエネルギーと存在感で世界へと活躍した三船敏郎、東宝娯楽映画の代表作「社長」・「駅前」シリーズから文芸作品へと、幅広い演技で観客を魅了した森繁久彌や小林桂樹、若者から圧倒的支持をうけた「若大将」シリーズの加山雄三、綺羅星のごとく活躍したスターたちが「東宝映画」の輝きを今も放ち続けています。

本企画展は「東宝映画のスターたち Part1」と題して、「明るく楽しい東宝映画」を代表するシリーズ作品を中心に、男優篇として開催します。公開当時のポスターから、ファン雑誌などの貴重な映画資料の展示と、「青い山脈」、「続 青い山脈」の一挙上映を含む9作品の映画上映を行います。

日本映画の黄金時代を彩る「東宝映画」のスターたちとともに、想い出のひと時をぜひお楽しみ下さい。なお、Part2では、文芸作品を中心に女優篇として開催します。こちらもご期待下さい。

# 東宝映画のスターたち



①「東宝映画」1961年6月号②「東宝映画」1962年5月号③「東宝映画」1962年4月号④「東宝映画」1962年10月号⑤「社長洋行記」(1962)スピード版ポスター⑥「続社長洋行記」(1962)スピード版ポスター⑦「男対男」(1960)ポスター⑧「東宝映画 夏の特展」1961年⑨「東宝グラフ」1960年6月号⑩「東宝フォト・ニュースNo.4」(1962)⑪「蜘蛛巣城」(1957)ニューブリント版ポスター

展示協力：一般社団法人映画演劇文化協会、東京国立近代美術館フィルムセンター、東宝株式会社、読書協会、早稲田大学坪内博士記念演劇博物館、深澤元朗(隠称略・五十音順)

映画鑑賞料金 《記念館窓口、島森書店(鎌倉店)、たらば書房にてチケット販売》

一般 800円 | 小・中学生 400円

映画鑑賞券のご提示で企画展もご覧いただけます。販売枚数に達した場合、当日券の販売はございません。

上映日：7月9日(火)～11日(木)

チケット発売 6月15日(土)

### 宮本武蔵

2日連続	1日連続	1日連続
7月9日	7月10日	7月11日
午前 10*30*		
午後 2時	午後 2時	午後 2時

1954年/94分/カラー/35mm  
監督：稲垣浩 出演：三船敏郎、八千草薫、三國連太郎、岡田茉莉子、水戸光子  
吉川英治の同名原作は、1935年の発表以来何度も映画化されてきた。イーストマンカラーによる「武蔵」の初めての色彩版は、55年度アカデミー賞外国語映画賞を受賞。

上映日：7月12日(金)～15日(月・祝) 一挙上映 ※チケットは売り切れとなります。

チケット発売 6月15日(土)

### 青い山脈

7月12日	13日	14日	15日
午後 1時			

チケット発売 6月15日(土)

### 続 青い山脈

7月12日	13日	14日	15日
午後 3時			

1949年/92分・91分/白黒/35mm  
監督：今井正 出演：原節子、池部良、杉葉子、木暮実千代、鶴崎一郎、若山セツコ  
石坂洋次郎の新聞連載小説の映画化で、「若く明るく歌声に・・・」の主題歌とともに大ヒット。戦後の暗い世相に大きな影響を及ぼした。女教師の原節子と学生役の池部良、杉葉子、若山セツコ、芸者の木暮実千代と教師の鶴崎一郎たちが封建的町の変革に立ち向かう。その後幾度も再映画化された青春ものの代表作。

上映日：7月23日(火)～25日(木)

チケット発売 6月15日(土)

### 蜘蛛巣城

2日連続	1日連続	1日連続
7月23日	7月24日	7月25日
午前 10*30*		
午後 2時	午後 2時	午後 2時

1957年/110分/白黒/35mm  
監督：黒澤明 出演：三船敏郎、山田五十鈴、志村喬、浪花千栄子、久保明  
シェイクスピアの「マクベス」を日本の戦国時代に翻案。セットと合戦模様の見事さと、武将が迷い込んだ森の妖婆や気がふれた武将の妻の演技は黒澤好みの能舞台を思わせる。

上映日：7月26日(金)～28日(日)

チケット発売 6月15日(土)

### 日本誕生

1日連続	1日連続	1日連続
7月26日	7月27日	7月28日
午後 1時	午後 1時	午後 1時

1959年/182分/カラー/35mm  
監督：稲垣浩 出演：三船敏郎、鶴田浩二、宝田明、司葉子、原節子  
オールスターキャストによる東宝映画1000本制作記念作品。『古事記』、『日本書紀』をもとに、三船敏郎が須佐之男命と日本武尊の二役を、原節子が天照大神を演じ、その神話の世界を稲垣監督と特技監督・円谷英二が雄大なスケールで描いた。

上映日：8月6日(火)～8日(木)

チケット発売 7月20日(土)

### 社長太平記

2日連続	1日連続	1日連続
8月6日	8月7日	8月8日
午前 10*30*		
午後 2時	午後 2時	午後 2時

1959年/95分/白黒/35mm  
監督：松林宗恵 出演：森繁久彌、小林桂樹、三木のり平、団令子、加東大介  
1956年の「へそくり社長」を第1作として、1970年まで33作に及ぶ東宝の名物シリーズ。森繁社長、三木課長、小林秘書の珍珍披露と折々の女優との絡みに注目。

上映日：8月9日(金)～11日(日)

チケット発売 7月20日(土)

### 日本のいちばん長い日

2日連続	1日連続	1日連続
8月9日	8月10日	8月11日
午前 10*30*		
午後 2時	午後 2時	午後 2時

1967年/157分/白黒/35mm  
監督：岡本善八 出演：三船敏郎、小林桂樹、志村喬、加山雄三、山内康徳、松本幸四郎  
今時大戦の終結前夜から8月15日にかけて、大宅壮一がその顛末を記した「秘録」の映画化。東宝創立35周年記念のオールスター映画で、「8.15シリーズ」の魁となった。

上映日：8月20日(火)～22日(木)

チケット発売 7月20日(土)

### ニッポン無責任時代

2日連続	1日連続	1日連続
8月20日	8月21日	8月22日
午前 10*30*		
午後 2時	午後 2時	午後 2時

1962年/86分/カラー/35mm  
監督：古沢憲吾 出演：植木等、ハナ肇、団令子、垂山規子、中島そのみ、谷啓  
1960～70年代にかけて一世を風靡した「クレイジー・キャッツ」。ギターとボーカル担当植木等の大ヒット曲「スーダラ節」に乗せて、当時の世相を大いに皮肉っている。

上映日：8月23日(金)～25日(日)

チケット発売 7月20日(土)

### 怪談

1日連続	1日連続	1日連続
8月23日	8月24日	8月25日
午後 1時	午後 1時	午後 1時

1965年/181分/カラー/35mm  
監督：小林正樹 出演：新珠三千代、岸恵子、中村錦之助、仲代達矢、三國連太郎  
小泉八雲原作より「黒髪」「雪女」「耳無抱一の話」「茶碗の中」の映画化。セット美術の戸田重昌、撮影のベテラン宮島義勇の仕事が大きく貢献し、カンヌ映画祭特別賞を受賞。

場合により前・後・白・黒・白黒・カラーと上映順序の変更がありますことをご了承ください。